

審議日程案（仮）

第 1 回 8 月 2 日 12:00-14:00 野生動物関連の施策と日本における現状・課題（概要）

- 1) 委員会役員の決定
- 2) 関連施策とその実施状況および課題
(参考人による報告にもとづく審議)
西山理行氏（環境省自然環境局野生生物課）
尾室義典氏（農水省農村振興局農村環境課）
稲本龍生氏（林野庁森林整備部研究指導課）
- 3) 野生生物管理学からみた野生動物の現状（委員報告にもとづく審議）

第 2 回 9 月 20 日（木）13:30-15:30 野生動物の管理・利用にかかわる法制度・社会経済的システム：欧米との比較・変遷・現状

- 1) 欧米と日本の野生動物管理法制・しくみの比較（委員報告にもとづく審議）
- 2) 日本における野生動物管理システム・人材の現状と課題
(参考人による報告にもとづく審議)
横山真弓氏（兵庫県森林動物センター）
鈴木正嗣氏（岐阜大学）
金森弘樹（島根県中山間地域研究センター）
飯田優貴氏（猪苗代町 農林課 鳥獣害対策専門職員）
- 3) 狩猟の現状と課題（参考人 鈴木正嗣氏の報告にもとづく審議）
- 4) 「日本モデル」の提案（委員報告にもとづく審議）

第 3 回 10 月 18 日（木）13:30-15:30 地域資源としての野生動物：持続可能な利用に向けて

- 1) 資源としての野生動物：利用実態と持続可能性のための要件（参考人・委員報告にもとづく審議）
ジビエとしての利用策（参考人 農水省）
ジビエ利用に向けた科学的検討
ジビエ関連・非関連の活用：集落に若者を呼び込む
- 2) 低利用地域における環境・社会・経済の諸問題と野生動物

第 4 回 11 月 15 日（木）13:30-15:30 人口縮小が深刻化させる野生動物問題：将来予測とデータ蓄積・共有

- ・参考人/ 委員による報告にもとづく審議
- 1) 人間活動が消えた地域の野生動物の現状 [参考人 江成広斗氏（山形大学 農学部）]

2) 野生動物の個体群動態・分布変動予測モデルとシナリオによる将来予測

[参考人 森 岡輝樹氏(森林総合研究所) 高木俊氏(兵庫県立大学)]

3) 野生動物問題にかかわるデータの蓄積・共有実態：何が欠けているか？

第5回 12月13日(木) **データを重視した野生生物の科学的管理と人材養成**

1) モニタリングシステム・データベースの構築に向けて(委員報告にもとづく審議)

2) 野生生物の科学的管理を担う人材の養成 (参考人/委員報告にもとづく審議)

現在の制度とのぞましい人材像のギャップ

文部科学省における試みの検討(参考人 文部科学省 未定)

捕獲者認証制度の試み [参考人 伊吾田宏正 (酪農学園大学・エゾシカ協会)]

知床自然大学院大学設立の試み [参考人 中川元 知床自然大学院設立財団業務執行理事]

第6回 2月9日(土)もしくは2月10日(日) 10:00-12:00

神戸 兵庫県公館における公開講演会の前日に現地調査地(兵庫県森林動物センター)で開催

1) 答申骨子案の審議

2) 公開講演会の進め方

第7回 2019年4月**答申書案のまとめ(2)**

公開講演会(学術会議講堂)の同日に開催

1) 答申骨子案の審議

2) 公開講演会の進め方

第8回 **予備 答申書案のまとめ(3)**